

山陰海岸ジオパークでの遊びをここでしかできない体験に

～GEO×アクティビティプロジェクト～

発表者：山陰海岸ジオパーク海と大地の自然館 金山恭子学芸員補、Develop Surf & Sea 山下明男代表

【質問】・一般の方へ虎の巻の配布はしないのでしょうか？

・虎の巻は購入できますか？

【回答】今回はガイドさん中心に配布する予定です。その他、希望される方に個別に差し上げたいと思います。山陰海岸ジオパーク推進協議会にお問い合わせください。

【質問】この事業のきっかけは？

【回答】浦富海岸で活動しているアクティビティガイドさんの「浦富海岸の自然をお客さんに語れるようになりたい」という声から始まりました。

【質問】お客さんの反応は？ガイドの反応は？

【回答】この事業は今年度から始めたもので、まだお客さんへ対しては実践されていません。ここでは、座学・現地講座を受講し、虎の巻を読んだガイドさんの声を紹介します。

- ・地球という乗り物の中にある生物の役割などを詳しく知ることが出来て良かった。
- ・潮の満ち引きの話は県外客にすぐに使える。
- ・地形の成り立ちと見分け方が面白かった。
- ・サフィリナの見つけ方、洞門内の生き物がわかった。
- ・ブラタモリ的に説明できるようにストーリー仕立てにまとめてもらおうとありがたい。

【質問】竹野は毎年ジオカヌーガイド研修しています。浦富はどんなことをやっていますか？

【回答】浦富海岸では、シーカヤックについて、シーズン前は JRCA シーシニア保持者等による実技講習、ガイドマニュアルの見直し、シーズン終わりにふりかえりを行っています。シュノーケルについては、シーズン前にB S A Cシュノーケルインストラクターによる実技講習や自然館学芸員による生き物講座、ガイドマニュアル見直しをしています。また、シーズンオフには、すべてのアクティビティインストラクターを対象にリスクマネジメント講習や普通救命救急講座を開催（不定期）しています。